

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名	認知症対応型共同生活介護 グループホーム やまと			
開催日	平成 31 年 1 月 15 日 (火) 14:00~15:00			
開催場所	グループホームやまと 地域交流室			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	ご利用者の代表	1名	地域包括支援センター	1名
	ご利用者の家族	1名	地域住民の代表	1名
	認知症の人と家族の会	1名		
事業所	グループホーム	1名		
出席者	事務局	1名		
欠席者	ご利用者の代表			

《 グループホーム 状況報告 》 (平成30年11月11日~平成31年1月10日)

基本目標	住み慣れた地域の中で、できることを共に喜びあい、愛あふれるグループホーム						
利用者の状況	入居者	17名 (定員:18名)					
	年齢	65~98歳 (平均年齢:85,7歳)					
	介護度別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
		6名	5名	5名	2名	0名	2.2
入退居の状況	新規利用者	1名					
	退居者	1名					

《 主なご意見 》

◆ケアについて

・グループホームの対象者は、自分の事が出来る程度出来、生活の中で支援がある事で出来る事が増えて落ち着いた生活が出来る様になるであろう方が対象であったが、看取りまでという所もあり、母体が特養で最後は特養で看取られるか、グループホームで看取りをという2パターンが見られるようになりました。施設に入居される時点で、最後をどう迎えたいと考えておられるかを入居の流れの一部として記録に残しておく必要があります。健康状態が変わる毎にご家族・ご本人の気持ちを確認しておく必要があります。ご家族間でも統一した方向性をだしておいて頂く事で、いざという時にもめる事はありません。

・ご家族の想いが強く、施設内のケアにご家族も積極的に参加して下さっている方が何名か見られます。ご家族の参加しやすい施設作りが大切です。